

小学部 図工「オリジナルモビールを作ろう」

自分らしい作品が作りたい
何をするのが分かりやすい
取り組みがいいな

題材に対する不安感をなくし、
自信をもってオリジナリティ
のある作品を作ってほしい

①モビールをつくろう

「モビールとは何か」を知り、作ってみる体験をしました。
教師が用意しておいたパーツから選択して組み立て、完成までの手順を知り、今後の見通し(オリジナルモビールのイメージ)がもてることを大切にしました。



「モビールとは」

「上から吊るして見せるアート」で、インテリアや知育玩具として知られています。
下から積み上げる作品と違い、バランスが崩れにくいのがポイント。次々と下につなげることで作品の可能性が広がります。

②パーツを作ろう

モビールのデザインの要となる切り紙アートをしました。
前時にモビール作りを体験したことで、切り紙のイメージがすぐにつかめ、「パーツとして利用するために切り紙アートをしている」という目的が明確になり、創作意欲につながりました。



←教師が
用意したもの

児童が →
作成したもの



③オリジナルモビールを作ろう

②で作成した切り紙アートのパーツに加え、紙コップや紙皿など真っ白な材料に好きな色を塗って、パーツを増やして、オリジナルモビールを完成させました。

子どもの反応

どうですかー！
じゃーん！（お披露目）

〇〇くんの
パーツいいなあ。



おすすめポイント

材料をたくさん用意し、「一人〇つ」と制限せず、自由を選べるバイキング形式で提示しました。
友だちの取り組みの様子を見て、自分の作品に取り入れる児童や、左右対称の構図にこだわる児童など、作品づくりの中でその児童らしい姿をたくさん見ることができました。